

ニュース専修

専修大学ホームページ

https://www.senshu-u.ac.jp/

毎月1回15日発行
発行所
専修大学広報課
〒101-8425
東京都千代田区
神田神保町3-8
☎03-3265-5819(直)

主なニュース

- 【校友を訪ねて】東京消防庁消防総監 清水洋文さん……②
- 育友会定期総会 育友会新会長に後藤康夫さん……③
- 学校法人専修大学 令和2年度事業報告概要・決算概要④⑤
- 寄付者芳名/2021年度学生数……⑥
- 石巻専修大学 理工学部と人間文化学科を再編へ……⑦

おことわり
マスク未着用の写真は
撮影時のみ外しています

オープンキャンパス

予約制

神田	7.11 (日)
	8.21 (土)
	8.22 (日)
生田	7.31 (土)
	8. 1 (日)
	2022 3.20 (日)

10:00▶15:00

※事前予約制(先着順)。予約のない方はご入場できませんので、ご注意ください。付き添いの方も予約が必要となります。※感染拡大状況により、内容等は変更・中止する場合があります。本学ホームページで最新情報をご確認ください。

入学センターインフォメーション
[神田キャンパス] ☎03-3265-6677
[生田キャンパス] ☎044-911-0794

6月1日から、神田・生田両キャンパスの食堂で100円メニューが再開した。対象は本学の学生・大学院生。安価で栄養価の高い食事をしっかりとってもらい、コロナに負けない大学生生活を応援する。前期は7月21日(水)までの授業実施日に提供する(土日・祝日は除く)。

神田・生田の3食堂

3日の神田キャンパスのメニューは「蒸し鶏と水菜の旨塩スープライス」。塩味の濃厚なダシが利いており、卵やネギも入り栄養面でも優れている。堀口裕平さん(法3)は「コンビニやファストフードに比べて、栄養やカロリーの面で計算して作られているので安心感がある」とにっこり。

寮で自炊生活を送る富吉美羽さん(国コミュニティ)は「100円とは思えないほどのボリュームで満足。1限目の前でもすぐ食べられるのがいい。体も温まるので、これからも利用したい」と話した。

各メニューの通常価格は350円、差額は大学が補助する。

100円メニューが再開

100円朝食は2014年9月にスタート。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止された。各食堂では、座席に間仕切りを設置したり、入り口に自動検温機や消毒液などを置いたりして、感染防止に努めている。



100円朝食のスープライスを食べる学生ら
神田キャンパス



生田キャンパス10号館シダックスで提供される日替わり定食(この日はかき揚げ丼)

共生社会の実現へ

経済・鈴木奈穂美ゼミ



「体が重い。歩けない。5月20日、生田キャンパス最寄りの向ヶ丘遊園駅前の商店街で、「高齢者」に扮した学生たちが恐る恐る一歩を踏み出した。

「体が重い。歩けない。5月20日、生田キャンパス最寄りの向ヶ丘遊園駅前の商店街で、「高齢者」に扮した学生たちが恐る恐る一歩を踏み出した。

学生が移動困難者を疑似体験



階段を下りる難しさを体験
度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で活動が制限されながらも、「社会資源マネジメント」を開発。今回の学外調査などを踏まえて改良していく計画だ。

専大発ベンチャーによる就活支援イベント開催



学生と社会人がアイデアを出し合った実施。就活支援事業を手がける同社は、昨年創設された本学の「アントレプレナーシップ奨励金制度」の交付第1号。5人の学生が参加し、コンサルティング会社やIT企業で働く社会人と協力して、「理想の求人票を作成する」という課題に取り組んだ。細井佳さん(経営4)は「ほかの学生が『働くこと』についてどのように考えているかを知ることができて新鮮だった」と述べた。QUZLAB代表の井口豊さん(令2経済)は「就活前に学生と社会人が出会う、対話することによって、キャリア形成支援のイベント・講座の「NEWSEEDS」が一つとして専大生向けに」と話す。



補助を受けながら向ヶ丘遊園駅前の商店街を歩く学生

「移動困難者を疑似体験」は、移動困難者が気軽に、周囲の音は聞こえにくい。疑似体験キットを装着した学生はつえを手にし、ほかの学生たちにサポートされながら、段差や階段を注意深く上った。中島伊織さん(2年次)は「視覚や聴覚が制限され、車が接近している、よほど近づかないと分からない」と息をついた。

この日の学外調査の目的は、移動困難者のロールプレイングをしながら、移動上の障壁を調査、分析すること。鈴木ゼミは大日本印刷株式会社(DNP)との連携活動を展開している。今後は、移動困難者が手助けを必要としたときに、DNPが開発した助け合い



力強く選手宣誓する門脇主将

石巻専修大学 硬式野球部

4年ぶり 全日本大学選手権出場

門脇主将が選手宣誓 「勇気と笑顔届けたい」

6月7日に開幕した第70回全日本大学野球選手権記念大会に、石巻専修大学の硬式野球部が南東北大学野球連盟の代表として、4年ぶり5回目となる出場を果たした。

開会式では、門脇主将(経営4)が選手宣誓を行った。コロナ禍で開催されることに感謝の気持ちを伝え、「今年で東

日本大震災から10年がたちました。コロナ禍で不安な日々を過ごしている方や復興に向けて頑張っている方に対し、野球を通して勇気と笑顔を届けることができるよう、最後の一球まで、執念を持ってプレーすることを誓います。力強く述べた。石巻専大は初日の第1試合で天理大学(阪神大学野球連盟代表)に敗れたが、応援に駆け付けた校友や学生、教職員らに最後まであきらめないプレーを見せ、スタンドを沸かせた。(7面に記事)